

採血基準

平成29年度第2回血液事業部会
参考資料3-1

項目	採血の種類	全血献血		成分献血	
		200mL全血	400mL全血	血漿	血小板
1回採血量		200mL	400mL	300mL～600mL (体重別)	600mL以下 (体重別)
年齢		16～注)69歳	男性17歳 女性18歳 ～注)69歳	18～注)69歳	18歳～ 注)男性69歳 女性54歳
体重		男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも 50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上	
最高血圧		90mmHg以上			
血色素量		男性12.5g/dL以上 女性12g/dL以上	男性13g/dL以上 女性12.5g/dL以上	12g/dL以上 (赤血球指数が標準域にある 女性は11.5g/dL以上)	12g/dL以上
血小板数		—	—	—	15万/μL以上 60万/μL以下
年間採血回数		男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内	血小板成分採血1回を2回分に換算して、 血漿成分採血と合計で24回以内	
年間総採血量		200mL全血と400mL全血を合わせて 男性 1,200mL以内 女性 800mL以内		—	—
共通事項	次の者からは採血しない ①妊娠していると認められる者、又は過去6か月以内に妊娠していたと認められる者 ②採血により悪化するおそれのある循環器系疾患、血液疾患、その他の疾患にかかっていると認められる者 ③有熱者その他健康状態が不良であると認められる者				

注)65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までの間に献血の経験がある方に限られる。

採血の間隔

今回の献血 前回の献血	全血献血		成分献血	
	200mL全血	400mL全血	血漿	注) 血小板
200mL全血献血	男女とも4週間後の同じ曜日から			
400mL全血献血	男性は12週間後、女性は16週間後の同じ曜日から		男女とも8週間後の同じ曜日から	
血漿成分献血	男女とも2週間後の同じ曜日から			
血小板成分献血				

注) 血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能。ただし、4週間に4回実施した場合には次回までに4週間以上あける。